

2 目標達成計画

事業所名 グループホームよろこび

作成日：平成30年11月20日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合ったものです。
また、課題等は、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を掲げております。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	急変時や事故発生の備えや対応についての訓練が不十分である。	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員が応急処置や初期対応の実践力を身につける。	消防署の指導によるAEDの使用方法や応急処置の講習会を計画する。	12 か月
2	35	火災や地震などの災害時の夜間想定した訓練が不十分である。 食料や水に加え、寒さ対策の準備が不十分である。	利用者が昼夜を問わず安全に避難できる方法を全職員が身につけると共に、地域との協力体制を築いていく。災害時に必要な備品を準備していく。	・自主的な定期避難訓練と地域の防災訓練に積極的に参加する。 ・災害時に必要な備品等の準備と設置場所を決めていく。	3 か月
3	14	同業者との交流や交換研修の機会が少ない。	地域密着型施設との交流研修を行い、職員との交流を通して、自施設で不足している部分の発見や、個人々の「気付き」や「振り返り」ができ、日々の介護業務に積極的に取り組んでいく。	グループホーム協会を通じての交流研修や講習会等に積極的に散会していく。	12 か月
4					か月
5					か月